学校番号	1101

令和八年度　地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「わたしたちの歴史　日本から世界へ」　（山川出版社）						
副教材等	「わたしたちの歴史　日本から世界へ　ノート」　（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情 報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関 連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明し たり，それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究， 解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国 民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	近代化と私たち	1 18 世紀のアジアと日本 2 産業革命 3 アヘン戦争と日本 4 日本の開国 5 日本開国期の国際情勢 6 開国後の日本社会 7 市民革命と国民統合 8 明治維新 9 富国強兵と文明開化 10 日本の明治初期の外交 11 大日本帝国憲法の制定 12 日本の産業革命と日清戦争 13 帝国主義 14 日露戦争と韓国併合	a: 諸資料から、近代化に関する様々な情報を適切に調べ、世界と日本の相互的な歴史を理解している。 b: 資料や図版などから適切に情報を読み取り、工業化と世界市場の形成、立憲体制と国民国家の形成、帝国主義政策などの関連性や因果関係について考察し、表現している。 c: 近代化についての学習をふまえて、現代的な諸課題とのかかわりから、自ら「問い」を立て、見通しをもって学習しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート 協議・発表	提出課題 ノート 振り返りシート
	国際秩序の変化や大衆化と私たち	1 大衆運動の芽ばえ 2 第一次世界大戦 3 第一次世界大戦と日本 4 ロシア革命とその影響 5 社会運動の広がり 6 国際協調 7 アジアの民族運動 8 大量生産・大量消費社会 9 世界恐慌	a: 諸資料から、総力戦と国際協調体制、大衆社会の形成に関する様々な情報を適切に調べ、世界と日本の相互的な歴史を理解している。 b: 資料や図版などから適切に情報を読み取り、第一次大戦前後の社会の変容と社会運動などとの関連性や因果関係について考察し、表現している。 c: 国際秩序の変化や大衆化についての学習をふまえて、現代的な諸課題とのかかわりから、自ら「問い」を立て、見通しをもって学習しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート 協議・発表	提出課題 ノート 振り返りシート

後期	国際秩序の変化や大衆化と私たち	10 独裁勢力の台頭 11 日本のアジア侵出 12 第二次世界大戦 13 第二次世界大戦と日本 14 第二次世界大戦の終結 15 戦後国際秩序 16 冷戦の始まり 17 日本の戦後改革と日本国憲法 18 日本の独立	a:諸資料から、第二次大戦の展開や国際連合などに関する様々な情報を適切に調べ、世界と日本の相互的な歴史を理解している。 b:資料や図版などから適切に情報を読み取り、世界恐慌、ファシズムなどによる国際協調体制の動揺、新たな国際秩序と冷戦、日本の国際社会復帰などの関連性や因果関係について考察し、表現している。 c:経済危機と第二次大戦についての学習をふまえて、現代的な諸課題とのかかわりから、自ら「問い」を立て、見通しをもって学習しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート 協議・発表	提出課題 ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度